「学校における業務改善」

「徳之島町立母間小学校」の実践紹介

効果が期待される取組

- SET加配及び理科専科の配置
- 週時程表の見直し

実施前の課題

- ・ 小規模校における一人当 たりの校務分掌の多さ
- ・ 複式学級担任の教材研究 の時間及び授業形態におけ る個に対応する時間の確保
- ・ 学級担任の授業準備にか かる時間の確保
- ・ 職員朝会や放課後の諸委員会・会議の効率的な運営





実施後の成果

- ・ 一人当たりの校務分掌の 軽減
- 複式学級担任の教材研究の時間の確保
- 学級担任の授業準備等の時間確保
- ・ 習熟の時間の確保
- 職員朝会を放課後の連絡 会にしたことによる朝の指 導,健康観察,習熟の時間 の確保

業務改善を目指した取組の詳細

- ① 外国語の授業におけるSET加配の配置 (5・6年は,週1回各2時間,4年生は,週1 回1時間)
- ② 特別支援学級担任の配置及び特別支援学級担任 による教科指導(3年外国語)での複式指導の 解消
- ③ 小規模校2校をまたいだ理科専科の配置(兼務申請により近隣校を含めた2校を受け持つ理科専科を配置した。)
- ④ 校時表の見直し
 - 朝の活動としてチャレンジタイス(習熟の時間)を週3回設定した。
 - ・ 第2土曜登校日で「良問に学ぶ時間」を 時間位置付けた。
 - ・ 職員朝会の回数を減らし連絡会として水曜 日の放課後(週1回設定)に位置付けた。
 - ・ 各曜日に設定されていた諸会議や委員会を まとめて実施し、教材研究・個人研修の時間 を放課後に週3回各1時間程度位置付けた。



今後の課題,計画

〈課題〉

- - 放課後の時間の更なる有効活用(教育相談の計画的な実施)